

平方根－ 2

『根号“√”のはずし方』

① $+\sqrt{4} =$

② $-\sqrt{9} =$

③ $\pm\sqrt{25} =$

④ $\sqrt{36} =$

⑤ $-\sqrt{2^2} =$

⑥ $(-\sqrt{8})^2 =$

※ 根号“√”は、“とりあえずのマーク”なので、『 $\sqrt{\quad}$ 』という形になったら『一緒に消える』。

※ 根号“√”は、数字だけに関する記号なので、プラスやマイナスなどの符号とは無関係である。

※ つまり、“符号”と根号“√”＝「数字」は『全く別のもの』だと考えて処理をする。

1, 次の数を根号を使わずに表しなさい。

① $\sqrt{16}$

② $-\sqrt{36}$

③ $\pm\sqrt{100}$

答 _____

答 _____

答 _____

④ $\sqrt{49}$

⑤ $-\sqrt{81}$

⑥ $\pm\sqrt{400}$

答 _____

答 _____

答 _____

⑦ $-\sqrt{2^2}$

⑧ $(-\sqrt{8})^2$

⑨ $(\pm\sqrt{25})^2$

答 _____

答 _____

答 _____

⑩ $\sqrt{0.81}$

⑪ $\pm\sqrt{0.49}$

⑫ $-\sqrt{0.04}$

答 _____

答 _____

答 _____